

## 第10回ながの中学駅伝大会競技注意事項

本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

### 1 出場選手について

- (1) 単一校で編成されたチームで、男子の部および女子の部、チーム対抗とする。
- (2) チームは男子、女子の部とも監督1名、選手9名とし、申し込み後の選手変更は認めない。  
男子：第1区から第6区、女子：第1区から第5区のオーダー（走順）は、大会HPからダウンロードした規定の用紙に記入し、10月6日(木)12:00（正午）までにメールかFAXで提出すること。
- (3) 大会当日8:00から8:30の間に、受け付けを行うこと。
- (4) オーダー（走順）提出後の走者変更は、補員をその区間の交代として補充し、大会当日8:00から8:30までに、大会事務局が用意した走者変更届を受付に提出すること。

### 2 ナンバーカードについて

ナンバーカードは10月6日（木）までに各チーム監督に届けるものとする。（胸用1枚+背中用1枚×9セット、荷物への貼付用10枚）その利用方法は次の通りとする。

- ① 胸用1枚はユニフォームの前胸部につけること。（安全ピンは付属）
- ② 背中用1枚はユニフォームの後背上部につけること。（安全ピンは付属）
- ③ 荷袋用シール1枚は各中継所に持参したジャージ等を入れる袋（バッグ）に貼り付けること。

### 3 中継所および輸送について

- (1) 各走者の走行区間・走行距離については別ページの「走行区間表」参照。
- (2) コースは公園内で完結するものとし、スタート地点、ゴール地点、中継所は全て同一場所とする。
- (3) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。
  - ① 走者は招集場所で、スタートまたは通過予定時刻約15分前に点呼を受ける。（本人がユニフォームのナンバーカードを見せる）。
  - ② スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
  - ③ 各区間走者の点呼時刻、場所は次の通りとする。
  - ④ ナンバーカードは下記の通りに色分けする。

	1区	2区	3区	4区	5区	6区
男子	白	桃	緑	橙	水色	黄
女子	白	桃	緑	橙	水色	

#### 【女子】

区間	点呼場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻(目安)
第1区	スタート地点前	09:35 ～ 09:45	10:00 (スタート)
第2区	中継所テント前	09:45 ～ 09:55	10:10
第3区	中継所テント前	09:50 ～ 10:00	10:17
第4区	中継所テント前	10:00 ～ 10:10	10:24
第5区	中継所テント前	10:05 ～ 10:15	10:31

#### 【男子】

区間	点呼場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区	スタート地点前	10:50 ～ 11:00	11:15 (スタート)
第2区	中継所テント前	11:00 ～ 11:10	11:25

第3区	中継所テント前	11:10 ～ 11:20	11:35
第4区	中継所テント前	11:20 ～ 11:30	11:45
第5区	第4中継所テント前	11:30 ～ 11:40	11:55
第6区	第5中継所テント前	11:40 ～ 11:50	12:05

(4) 中継所では、ウェアなどの手荷物などは置かないこと。または、チームメートに手渡すなど、中継所に私物を持ちこまないようにすること。

#### 4 競技について

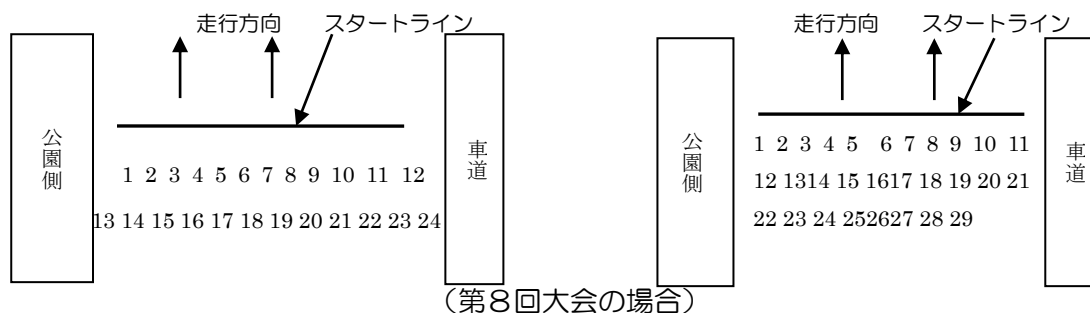
- (1) 走者は、走行練習を行う場合は、公園敷地内で行うこと。他施設や公園利用者の迷惑とならないよう十分に注意をすること。また、現場の審判員の指示に従うこと。
- (2) 走行は、公園の歩道が主なので、他の歩行者に注意しながら競技をすること。
- (3) 引継ぎ用の「たすき」は、大会本部で準備し、大会当日の受け付け時にチームに手渡す。
- (4) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない走者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることとする。
- (5) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。なお、「たすき」を引継ぐ走者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、引継ぎの準備をする。
- (6) 中継点において「たすき」を渡し終わった走者は、速やかに引継ぎゾーンから退出し、その後係員の指示により、選手用テント付近へ移動すること。
- (7) 走者が途中で競技を続行できない状態に陥ったり、医務員等より競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時期は審判長の判断によるものとする。
- (8) 走行途中で棄権をする場合は、最終観察者（自転車で観察）に報告すること。最終観察者が到着するまで、その場に立ち止まりコースから離れないこと。
- (9) 第1走者のスタートの要領は次の通りである。  
スタートの5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。  
なお、スタート10秒前と同時にスターターは「位置について」と合図する。競技者は「位置について」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、3分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること）
- (10) 競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、繰り上げスタートを行う場合もある。
- (11) コースには、中継所手前「あと2km」「あと1km」の距離表示板を設置する。
- (12) 競走には伴走、自転車等による併走および飲食物の補給その他の助力は一切認めない。

## 5 スタートについて

- (1) 第1走者のスタート位置は大会当日、受付時（8：00～8：30）に抽選により決定する。
- (2) 走る方向に向かって左側から右へ（1・2・3・・・）列に並び、スタートする。

＜女子の部＞10：00スタート

＜男子の部＞11：15スタート



## 6 その他

- (1) 選手は、開会式時以降はナンバーカードを選手章とし常に胸部に付ける。監督はIDカードを常に携帯すること。
- (2) 競技中に生じた事故については救護車および大会本部で応急処置のみ行うが、その後の責任は一切負わない。
- (3) たすき、ナンバーカードは大会終了後持ち帰ってよい。
- (4) 会場駐車場は当日、他の大会（野球、卓球、テニス、ゲートボール）と共有するため、できる限り乗り合わせにて来場する。選手の送迎は、各学校で行うこと。また、事務局の指示に従い駐車すること。（一般車の駐車台数には限りがある。）
- (5) 自校のテント及びシートの設置場所は指定された範囲内で行うこと。
- (6) スタート地点・中継点・走路・フィニッシュラインは別ページのコース図による。
- (7) すねやひざなどへ負担が少ない衝撃吸収力のあるシューズ着用をすすめる。
- (8) 競技を終了した後の水分補給は競技者各自で用意すること。